

浅間ヒルクライム走行車両、運転者(同乗者)規定

※本規定は予告無く変更・追加する場合がございますので予めご了承ください。(2013年度版)

浅間ヒルクライムにて走行される方は、本規定を順守してください。

1. 車両規定

二輪/三輪/四輪共通

チェリーパークライン(小諸市市道0106号線)走行参加車両においてはナンバー付(車両検査、登録済、仮ナンバーは不可)が必須※となります。※但し、スペシャルステージ、ジムカーナのみ参加車両はこの限りではありません。

○確実に点検・整備された車両で走行すること。

○消音機能を持つマフラーを装備すること。

○オイルが漏れないように処置すること。

○ビデオカメラ等搭載の場合は確実に固定すること。

※スペシャルステージ、ジムカーナ参加車両はガラス製の灯火類(二輪はバックミラーも)は飛散防止のために、テーピングをすること。

注)浅間ヒルクライム実行委員会は当イベント参加、走行にあたり適切な整備、装備がされてなく安全な走行が不可能と判断した際には開催中であっても走行の中止指示ができるものとします。

三輪/四輪

○ナンバープレート付車両は車両検査時に装備された2点式以上のシートベルトを運転者は必ず装着すること。

(助手席同乗者がいる場合には、運転者と同様に装着すること。)

○スペシャルステージ、ジムカーナのみ参加の競技専用車両は4点式以上のシートベルト装備し運転者は必ず装着すること。

○スペシャルステージ、ジムカーナ参加走行においては定員3名以上の車両でも助手席同乗の2名を限度とする。

○使用タイヤについて

・スペシャルステージ、ジムカーナのみ参加競技専用車両:競技専用タイヤ(スリックタイヤ等)の使用を可能とする。※1

※1 スリックタイヤ使用の場合には予めレインタイヤも準備して下さい。(但し、スタートライン手前整列後のタイヤ交換は禁止。)

・ナンバープレート付車両(チェリーパークライン走行車):競技専用タイヤ(車両検査不適合なタイプ)は使用不可。

○以下①～⑥スペシャルステージ及びジムカーナ参加車両全てに適用

① 走行車両はロールバーを装着することが望ましい。(ロールバーが装着されていない場合はルーフを完全に閉じること。)

② バッテリーのプラス端子に絶縁処置(テーピング等)をすること。

③ ブレーキマスターシリンダーのタンクキャップにテーピングをすること。

④ けん引フック装着または装着可能な状態にあること。

⑤ 乗席の窓及びサンルーフ装備車両は必ず全閉すること。

⑥ 車室内の荷物は車外に出すこと。

二輪

○使用タイヤはブロック/スリックタイヤ使用不可。(溝付き公道用ロードタイヤを装着すること。)

○二人(タンデム走行)乗車は不可とする。

○サイドカーは運転者の他1名まで同乗可とする。(但し、実行委員会にて適当ではないと判断された場合は不可とする。)

2. 服装

二輪

・ヘルメット(フルフェイス又はジェット型で耳まで隠れるもの)を着用すること。シールドまたはゴーグルを必ず着用すること。

・レーシンググローブまたは2輪車走行に適したグローブを着用すること。※2

・レーシングスーツまたは2輪走行に適した服装(長袖、長ズボン)を着用すること。※2

・レーシングブーツまたは2輪走行に適した靴(紐付きは不可)を着用すること。※2

※2については皮革製を推奨します。また、サイドカーによる走行にて同乗者が居る場合、運転者と同様に着用して下さい。

四輪/三輪

○スペシャルステージ及びジムカーナ参加において本服装規定は必須となります。

・ヘルメット(フルフェイス又はジェット型で耳まで隠れるもの)を着用すること。※3

- ・レーシンググローブを着用すること。軍手は不可。※3
- ・レーシングスーツ又は長袖長ズボンを着用すること。※4
- ・レーシングシューズ又は運動靴を着用すること。※4
- ・同乗者も運転者と同様に着用のこと。※4
- ・チェリーパークラインのみ走行参加者に対しては※3は不要、※4は推奨とします。(但し、サンダル等踵の無い靴、ハイヒールは禁止)

3. 走行の注意事項

- 浅間ヒルクライム開催におけるチェリーパークライン走行は速度、時間を競うイベントではありません。
- 本イベント走行運転者、同乗者は必ず走行前に誓約・承諾書に必要箇所記入・署名・押印し参加申込時に提出すること。
- 走行運転者は本イベント参加車両の走行前チェックシート必要箇所記入・署名・押印し開催当日受付に提出すること。
- 停止車両及び進路を譲られた場合以外の追い越しは禁止。
- 後方から自己より明らかに早い車両が確認出来た場合には速やかに徐行し進路を譲ること。
- 車両トラブルでやむを得ず停止する場合は、走行ラインを避けコース端の極力前後見通し良い箇所にて停車する。
- 車両トラブルで停車後はコース係員の指示に従うこと。
- ルールやマナーを守り、他の走行車とトラブルを起こさないこと。
- 浅間ヒルクライム実行委員、運営係員、周辺施設関係者の指示に従うこと。
- 自己の能力にあった運転をすること。

○シグナルフラッグ

- 黄…前方に停止車両他障害物、危険要因がある。徐行する。
- 赤…安全を確保の上停止。コース係員の指示があるまで停止する。

- 指定駐車場、同施設内、同移動区間内は必ず徐行し、これらにおける走行にあたっては誘導係員の指示に従うこと。
- 他の走行車両が停止している場合、その付近を通過する時は、いつでも危険が回避できるように十分減速する。
- 各コース及び指定駐車場、同施設内、同移動区間内にガソリンやエンジンオイルなどの油脂類をこぼさないこと。
(トラブルによりこぼしてしまった場合は速やかに実行本部に申し出ること。)
- コース及び、周辺付帯施設、器具機材に損害を生じた場合、その損害について全て自己負担すること。
- ゴミ・廃タイヤ・廃パーツは各自で持ち帰ること。
- 指定された場所以外での喫煙・火気取り扱い厳禁。タバコのポイ捨て厳禁。
- スペシャルステージ、ジムカーナコースにおいてはオフィシャルの許可宣言があるまで本運営関係者以外のコース立入を禁止する。
- 競技専用車両(ナンバー無)は必ず指定コース内及び指定駐車場、同施設内、同移動区間内を走行すること。(公道侵入不可)
- スペシャルステージ、ジムカーナコースではスタート後コース上で以降の走行が危険と自己判断した場合や車両トラブルでやむを得ず停車した場合、ならびにコース係員及び運営係員の指示以外で停止しないこと。

次の①～③について浅間ヒルクライム実行委員会の判断で施設使用を中断・中止することができる事とする。

- ①浅間ヒルクライム実行委員会規定を著しく守られていない、また、走行マナーが著しく守られていない場合。
 - ②重大事故等により走行の続行が不可能と判断された場合。
 - ③自然現象等の不可抗力や浅間ヒルクライム実行委員会及びその関係者以外の第三者が原因で走行が困難である場合。
- これら①～③において中止、中断された場合でも支払われた料金の返還は致しません。

浅間ヒルクライム実行委員会及びその関係者はこれら①～③によって発生した損害賠償その他一切の責を免れるものとします。

**以上の規定を順守していただけない状況においては、走行の途中やスケジュールの途中でも
当実行委員会にて不相当と判断し中断する場合があります。**

安全で楽しく走行していただけますようご理解とご協力をお願いします。



浅間ヒルクライム実行委員会